

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 80代	高血圧 (高脂血症, 高尿酸血症, 甲状腺機能 低下症)	8mg 82日間	劇症肝炎 投与約5年8カ月前 投与開始日 投与29日目 投与57日目 投与82日目 (投与中止日) 中止1日後 中止2日後 中止3日後 中止4日後 中止5日後 中止7日後	初診。高血圧症確認(発症時期は不明)。 高血圧症に対し、本剤8mg/日投与開始。 外来受診。特に訴えなし。 外来受診。特に訴えなし。 倦怠感、全身浮腫により受診。 AST(GOT)953IU/L、ALT(GPT)472IU/L、AI-P1111IU/L、LDH767IU/L、 γ -GTP659IU/L。高度の肝障害を認める。 心エコー問題なし。腹水、心のう液、胸水を認め、入院。意識障害を認める。 B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスいずれも陰性。 本剤及び併用薬剤は、全て投与中止。 グリチルリチン・グリシン・システイン配合剤投与開始。 アンモニア172 μ g/dL、肝性脳症3度。 プロトロンビン活性28%、総ビリルビン5.3mg/dL。 肝不全用アミノ酸製剤投与開始。 プロトロンビン活性18%、アンモニア272 μ g/dL、総ビリルビン8.1mg/dL。 抗核抗体40倍未満(陰性)。血漿交換施行。 プロトロンビン活性15%、アンモニア115 μ g/dL、総ビリルビン6.1mg/dL。 血漿交換施行。肝臓エキス・フラビンアデニンジヌクレオチド、副腎皮質ホルモン剤の投与開始。 プロトロンビン活性26%、アンモニア204 μ g/dL、総ビリルビン5.2mg/dL。 血漿交換施行。 プロトロンビン活性4%、アンモニア556 μ g/dL、総ビリルビン9.4mg/dL。 各種肝炎ウイルス再検査陰性。 全身状態改善なく死亡。

臨床検査値

	投与175日前	投与82日目 (投与中止日)	中止2日後	中止3日後	中止4日後	中止7日後
AST(GOT) (IU/L)	28	953	928	3108	2535	229
ALT(GPT) (IU/L)	20	472	404	1323	1300	175
AI-P (IU/L)	261	1111	—	—	—	—
LDH (IU/L)	253	767	—	—	—	668
γ -GTP (IU/L)	14	659	624	702	—	—
総ビリルビン (mg/dL)	—	4.4	5.3	8.1	6.1	9.4
BUN (mg/dL)	14	22	40	44	41	23
クレアチニン (mg/dL)	0.82	1.55	2.57	2.95	2.97	2.52
アンモニア (μ g/dL)	—	—	—	272	115	556
プロトロンビン活性 (%)	—	—	28	18	15	4
プロトロンビン時間INR	—	—	2.49	3.87	4.69	9.99

併用薬:フルバスタチンナトリウム, アロプリノール, レボチロキシナトリウム水和物

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
2	女 60代	高血圧 (頸椎症)	16mg 27日間	肝障害 投与約12年前 他院において、高血圧のためマニジピン塩酸塩を投与開始。 投与約7年前 当院初診。 投与開始日 血圧コントロール不良のため、降圧剤をマニジピン塩酸塩より本剤16mg/日に変更。 投与23日目 褐色尿と全身倦怠感出現。 投与26日目 眼球結膜がやや黄染しており、採血実施。 AST(GOT)193 IU/L, ALT(GPT)422 IU/L, 総ビリルビン2.7mg/dLの肝障害を認める。 投与27日目 他院へ紹介入院。 (投与中止日) 急性ウイルス性肝炎が疑われたが、HCV抗体、HBs抗原ともに陰性。 好酸球29%と高値のため、薬剤性肝障害を疑い、本剤、メコバラミン、エベリゾン塩酸塩の3剤を投与中止(メコバラミン及びエベリゾン塩酸塩は、約3年間服用していた)。 中止6日後 AST(GOT)29IU/L, ALT(GPT)98IU/L, 総ビリルビン0.5mg/dL。 中止7日後 肝機能検査値が改善したため、退院。 降圧剤は、バルサルタン80mg/日に変更。 中止約1ヵ月後 肝障害回復。	

臨床検査値

	投与57日前	投与26日目	投与27日目 (投与中止日)	中止2日後	中止6日後
AST(GOT) (IU/L)	22	193	77	76	29
ALT(GPT) (IU/L)	16	422	306	194	98
Al-P (IU/L)	—	—	940	674	555
γ-GTP (IU/L)	41	789	750	549	396
総ビリルビン (mg/dL)	—	2.7	1.1	0.8	0.5
直接ビリルビン (mg/dL)	—	2.0	—	—	—

併用薬:メコバラミン, エベリゾン塩酸塩